製　品・技　術　ＰＲ　レ　ポ　ー　ト

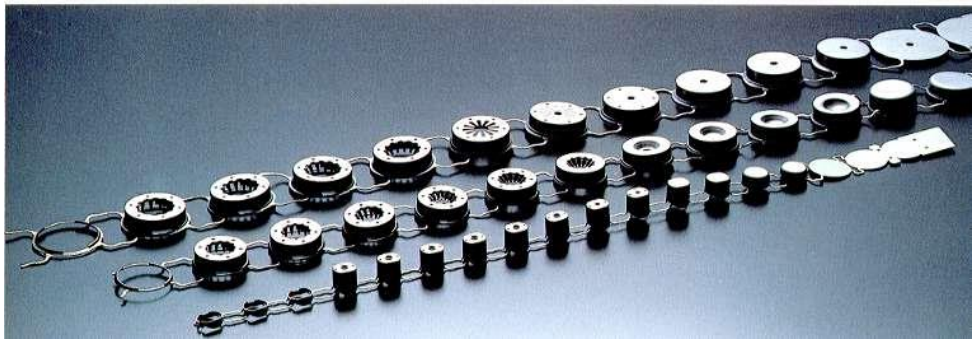
１．企業概要

会　社　名	日進精機株式会社			代表者名	田木　桂三	
				窓口担当	小嶋　裕之	
事業内容	精密金属、樹脂部品			Ｕ　Ｒ　Ｌ	http://www.nissin-precision.com/	
主要製品	プレス金型、プレススタンピング、リフレクタ、CNC パイプベンダー、サインバーチャック					
住　　所	（飯田工場）:長野県飯田市龍江 7334-1　（本社）:大田区多摩川 2-29-21					
電話/FAX 番号	0265-27-2312／0265-27-4071			E-mail	ito@nissin-precision.com	
資本金（百万円）	85	設立年月日	昭和 32 年 8 月	売上（百万円）	1,520	従業員数　120

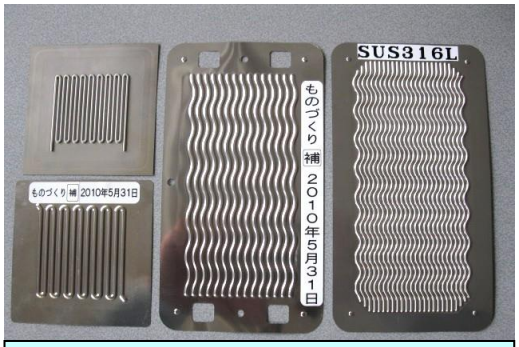
２．ＰＲ事項

『 世界有数の技術を誇る超精密金型のトップメーカー 』

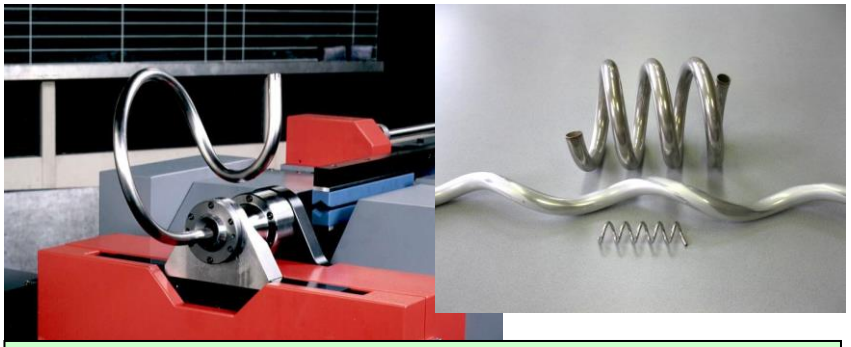
１９５７年、金型加工の近代化をテーマとして創業した日進精機は、その経験と情熱に裏打ちされた技術蓄積により今日、オンリー・ワン・テクノロジーを含む数々の「超精密金型」製造技術によって産業に貢献しています。
常に変わることのない祖業を礎としたNISSINブランドの数々。
私たち日進精機が生み出す製品には、産業を次世代へブレイクスルーさせる強力な技術力と、情熱的なエンジニアたちの目を見張るような設計センスが溢れています。



日進精機㈱のプレス加工は自社製作の順送金型により、生産性の良い安定した製品を生み出す事が出来ます。材料の歩留りも経済的設計思想に基づき、他社に無い効率的材料取りを致します。



次世代を見越した新規技術の挑戦に常にチャレンジ致します。



自社開発の CNC パイプベンダーにより、魅力的な新商品の開発にご協力致します。

３．特記事項（期待される応用分野等）

- 2008 年 4 月～　経済産業省のコンソーシアム「ドライプレス加工の研究」に取組む。
- 2010 年 1 月　全国中小企業団体中央会の「ものづくり中小企業製品開発等支援金」に採択され【燃料電池セパレータの金型製造技術とプレス加工技術の試作開発】に取組む。
- 2011 年 1 月　雑誌『塑性と加工』に「プレス金型、戦後の足跡と将来像」の記事掲載